



学校だより

園里っ子

須坂市立豊丘小学校
平成28年6月23日
文責：渋谷

スイッチオフ週間と読書旬間

今週のスイッチOFF週間はどうかだったでしょうか？読書旬間と重なってしまいましたので、いつもより少しでも多く本が読めたでしょうか。保護者の皆様には、簡単な振り返りのアンケートを7月1日までに担任の職員へ提出をお願いします。スイッチを切って、少しでも本を読んだり、自主的な勉強ができた、家族との会話を楽しむことができれば有難いと思います。

長野県の子供達について平均的に言えることは、一生懸命に勉強し、宿題もきちんとやる真面目さは、どこにも負けないと思います。ただ、宿題以外の「自主的な家庭学習」を行うことが少ないのではないのでしょうか。このスイッチOFF週間を機会に、「自主的な家庭学習」を伸ばしていくことが大変重要ではないかと思っています。小学生でも学年が進んでいけば、自ら「今日のノートを見ながら勉強したことを振り返る子ども」、中学生になれば復習に加えて「自ら予習もできる子ども」になることが必要だと思います。このような習慣づくりの場が「スイッチOFF週間」の一つの目的です。子供達への意識付けが少しでも進んでいけるように、これからもよろしくお願いいたします。

チャレンジ

6月5日（日）に、長野市東和田の陸上競技場で行われた北信地区陸上大会に15名の子どもたちが参加しました。この大会のために毎朝、学校のグラウンドで始業前に練習を重ねてきました。競技前の本気、やる気、緊張がどの子からも伝わってきました。競技場の照りつける日差しの暑い中、集中して本当によく頑張りました。女子の400mリレーが北信地区の第2位となり、6月26日（日）に松本平広域公園陸上競技場行われる県大会に出場します。

先日、学校に記録証が届いて、校長室で15名の子ども達一人一人に手渡しました。その席で、主任の山下先生から「練習が始まった頃には、スタートの姿勢も走る姿勢も形になっていなかった子も、よく頑張って練習したおかげで、すごく良くなったことが何よりも良かった」という話がありました。記録もうれしいが、記録に現れない部分がうれしいという意味です。がんばってチャレンジしてきた良さを皆で振り返り、実感することができました。

また、6月12日（日）には須坂市民体育館で須高地区の自転車大会がありました。6年生と5年生から2名ずつ4名が1チームになってチャレンジしました。県大会へは繋がりませんが、普段の練習から、交通ルールや正しい自転車走行について学ぶことができたことが、何より良かったと思います。緊張のなかで、真剣に競技できたことも素晴らしい経験でした。

普段の学校生活でも、子ども達は様々な経験を重ねています。先日、6年生が家庭科室で「巾着袋」を作っていました。手縫いで、丁寧に細かく縫っている子もいれば、大ざっぱに縫ってしまったことが後で気になって解いてやり直している子もいました。細かく縫う事だけでも大変な



ところを一直線に縫うというのは、かなり大変なようで、会話もなく真剣に取り組んでいました。様々なことに真剣にチャレンジしている豊丘の子ども達です。経験によって、自分らしさを発見したり、自ら考えてやってみようとする主体性が育っていきます。単に「縫い物」の話でなく、子ども達の真剣な活動に感心する毎日です。

読み聞かせスペシャル

読書旬間によせて、年に1度の「読み聞かせスペシャル」を6月14日（火）に行いました。

○図書委員会の発表……「ころわんとしろいくも」（ジャンボ絵本でした）

大きい声で情感豊かに語ってくれて、たいへん素晴らしかった。子ども達による全校での読み聞かせは、他の学校にはあまり見られません。毎年、上手なので伝統的にずっと続けてきています。

○ティンカーベルの皆さんの発表……「えんまとおっかさん」「とんでもない」

ピアノや自転車の車輪を回す音など、効果音を巧みに入れて発表してくださいました。読み聞かせのプロ集団だと思います。

○先生方の発表……「いろはにほへと」

あまり練習もしないで即興的でした。次回はちゃんと練習することにします。



ジャンボ絵本



図書委員会の発表



ティンカーベルの発表

体験講座「園里っ子」

今年も9つの講座で、「園里っ子」を行うことができました。どの講座も講師の方から、子ども達が集中して一生懸命に取り組んでいて、有意義な学びができたという感想をいただきました。



豆本づくり



そばづくり



理科おもしろ実験

ネット動画にアップは注意

幸い、今だかつて本校では問題になることはありませんでしたが、学校の行事で保護者の方が撮影した動画がネットで流れて問題化するという報告がよくあります。これは、運動会や音楽会や学級レクなどで撮影した動画を個人がネットで公開してしまうというものです。公開する方では、悪気は無いわけで「こんな素晴らしい活動を紹介します」という意味なのですが、傍らに映り込んだ方では、不都合な事や場面だったりすることがあります。一度流れたものは取り返せませんから、動画をアップするというのは、よほどの注意が必要だと思います。よろしくお願いします。